

全国救護施設協議会 令和5年度

第45回

全国救護施設 研究協議大会

開 催 要 綱

テーマ：「地域共生社会に向け、救護施設としての機能の広がりや可能性、存在意義の高まりを再確認しよう」

趣 旨

令和5年度は、生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度の見直しに関するこれまでの議論の整理（中間まとめ）（以下、中間まとめ）を基に制度の見直しが行われる予定である。中間まとめでは、自立に向けた支援やつながりが途切れることがないよう、両制度の一体的な支援・連携強化（いわゆる「重なり合う支援」）の方向性が示された。救護施設においては、様々な生活課題を抱える入所者に対する多様な支援の実践を評価されるとともに、地域共生社会の実現に向けて、地域に居住する被保護者等に対する支援の一翼を担うことへの期待から、個別支援計画の制度化や通所事業の拡充について提言されている。

救護施設が真に支援を必要とする人を確実に受け止める「最後のセーフティネット」としての役割を果たし、利用者の主体性を尊重した支援が確実に行われるよう継続して取り組みを進めていくとともに、救護施設退所者や地域の生活困窮者等に対する支援の一層の推進が期待されている。

これらの状況をふまえ、全国の救護施設の実践を一堂に持ち寄り、施設機能の一層の拡充を目指して本研究協議大会を開催する。

期 日

令和5年 **10月17日** (火)～ **18日** (水)

会 場

全体会・分科会・情報交換会：**アピオ甲府**

〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条3600 (TEL：055-220-6111)

主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国救護施設協議会

北陸中部地区救護施設協議会、社会福祉法人山梨県社会福祉協議会

後援 (予定)

厚生労働省、山梨県、甲府市

参加者

①全国救護施設協議会会員施設の役職員

②救護施設関係者、生活保護・保護施設担当行政職員、社会福祉協議会関係者、救護施設以外の厚生事業関係施設（更生施設、宿所提供施設、宿泊所、ホームレス自立支援施設、婦人保護施設、障害者支援施設、等）関係者で本大会のプログラムに関心のある者

定 員

400名

参加費

13,000円 (税込)

日程・プログラム

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
10/17			開 会 式	基 調 報 告	行 政 説 明	昼 食 休 憩 会 場 移 動		分 科 会			情 報 交 換 会	
10/18			特 別 プ ロ グ ラ ム	記 念 講 演	閉 会 式							

10月17日(火)	10:30～11:00	①開会式 主催者挨拶／永年勤続功労者表彰／来賓挨拶
	11:00～11:45	②基調報告 全国救護施設協議会 会長
	11:45～12:30	③行政説明 厚生労働省社会・援護局保護課
	12:30～13:30	～～ 昼食休憩・会場移動 ～～
	13:30～17:30	④分科会
	18:00～20:00	⑤情報交換会
10月18日(水)	10:00～11:00	⑥特別プログラム テーマ：「救護施設の取り組み」 登壇者：大西豊美会長、川邊智副会長、 石井謙次副会長、西村行弘副会長、 守家敬子副会長 時 間：60分 内 容：副会長4名による担当分科会の 報告等と会長との意見交換。
	11:15～12:30	⑦記念講演 山梨学院高等学校野球部 監督 吉田 洸二 氏 2023年 第95回選抜高等学校野球大会優勝（山梨学院） ※山梨県勢史上初となる甲子園大会優勝 ※史上4人目となる2校での甲子園大会優勝
	12:30～12:35	⑧閉会式 次期開催地挨拶（北海道地区）／閉会挨拶

分科会研究内容

第1分科会

「地域共生社会に向けた救護施設の取り組み」

地域共生社会の実現に向けて、地域に居住する被保護者・生活困窮者への支援を含む、地域ニーズに対応した公益的な取り組み等について一層の機能強化を図るため情報共有・意見交換を行う。

第2分科会

「利用者支援の質の向上に向けた取り組み」

様々な利用者のニーズに柔軟に対応し、多様な支援の実践を展開するにあたり、地域移行を見据えた個別支援計画の考え方や、施設で行う支援の向上に向けた取り組み等について情報共有・意見交換を行う。

第3分科会

「虐待・権利侵害の根絶に向けた取り組み」

権利侵害・虐待の根絶に向けて、すべての関係者が「我がこと」として受け止め、さらなる人権尊重・尊厳保持を目指すために必要な取り組みについて情報共有・意見交換を行う。

第4分科会

「救護施設の見える化への取り組み」

救護施設の社会的認知度の向上を目的とした各救護施設における「救護施設の見える化」への取り組みについて、実践の工夫など情報共有見交換を行う。

分科会研究協議要領

- (1) 研究協議は分科会で行い、議長・助言者・運営責任者・記録係・会場係をおく。
- (2) 分科会の課題提起者は地区協議会の推薦とし、各分科会3名程度とする。
- (3) 各分科会とも提示するテーマによるグループワークの時間を設定する。
- (4) 大会参加者はあらかじめ出席する分科会を選択し、申込み時に記入する。

運営体制

本大会の準備および運営のために、全国救護施設協議会常任協議委員会の総括の下、以下の委員会を設置する。

(1)大会実行委員会

- ・北陸中部地区救護施設協議会内において、大会実行委員会を設置する。
- ・実行委員会は、会議運営の実務面（係員の調整等）を担当する。

(2)分科会運営委員会の設置

- ・分科会を運営するために分科会運営委員会を開会式前日に開催する。
分科会運営委員会：2023年10月16日（月）16:30～17:30
- ・分科会運営委員会の構成は、分科会の運営責任者・議長・助言者・意見発表者（報告者）・記録係・会場係および事務局担当者とする。

参加申込み

(1)申込方法

参加申込は下記WEBサイトより行ってください。8月17日（木）から申込み受付開始。

<https://www.mwt-mice.com/events/zenkyukyo2023>

申込締切日：9月20日（水）

※ 宿泊・昼食等につきましては、希望者には参加と合わせて、お申しいただけます。詳細は別添又は申込サイトの「[参加登録・宿泊・昼食・情報交換会・シャトルバスのご案内](#)」をご参照ください。

(2)参加取消について

入金後の参加取消や、研究協議大会当日の欠席にともなう参加費の返金はいたしません。大会終了後に資料を送付いたしますので、事務局までご連絡ください。

(3)受付について

大会当日受付で予約確認書をご提示ください。参加費の領収書は振込用紙の控えをもって代えさせていただきますが、全国救護施設協議会会長名義の領収書が必要な方は、会期中に受付までお申し出ください。なお、大会前日の受付は行いません。

個人情報の取扱いについて

申込み時にご記載いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者と、大会事務局（全社協高年・障害福祉部）、開催地事務局において共同利用させていただきます。個人情報は参加申込受付、参加管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供等、大会運営に必要な範囲内で使用いたします。

参加者名簿の作成について

事務局における参加者の把握、参加者同士の交流に資するため、申込み時の情報を元に参加者名簿ならびに分科会参加者名簿（都道府県名、施設名、参加者氏名、役職名を記載）を作成し、当日参加者に配布させていただきますので、予めご了承ください。

開催地事務局

光風寮【担当／施設長 鈴木】

〒400-0069 山梨県甲府市中村町4-1 TEL:055-222-2581 FAX:055-222-2582

全国救護施設協議会事務局

全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内【担当／蓮子、武藤、丹後】

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル TEL:03-3581-6502 FAX:03-3581-2428